

記入例

様式第 1 号（第 3 条関係）

安芸高田市奨学金貸付申請書

申請日を記入

年 月 日

安芸高田市長 様

奨学生（本人）が申請者となります。
住所 安芸高田市吉田町吉田 761 番地
申請者 氏名 安芸高田 太郎
押印不要

奨学金の貸付を受けたいので安芸高田市奨学金貸付条例第 10 条の規定により申請します。

申請者 （本人）	（ふりがな） 氏 名	あきたかた たろう		性 別	満 年 齢	通 学 形 態
		安芸高田 太郎		男・女	1 8	自宅通学 ・ 自宅外通学
	（生年月日）	〇〇年 〇月 〇日生				
	現 住 所	安芸高田市吉田町吉田 761 番地 （電話番号 0826 - 42 - 0049 ）				
保護者等	（ふりがな） 氏 名	あきたかた よしだ				続 き 柄
		安芸高田 吉田				本人の （ 父 ）
	現 住 所	安芸高田市吉田町吉田 761 番地 （電話番号 0826 - 42 - 0049 ）				
本人及び家庭の状況	続 き 柄	氏 名	年 齢	勤 務 先 （ 学 校 名 ）	収 入 の 種 類 等	年 所 得 金 額
	父	安芸高田 吉田	47	〇〇会社	給与	〇〇円
	母	安芸高田 美土里	45	△△会社	給与	〇〇円
	本人	安芸高田 太郎	18	安芸高田大学		
世 帯 の 全 所 得 額						
生活保護受給世帯			☐ 該 当 ☒ 非該当			
市民税非課税（減免）世帯			☐ 該 当 ☒ 非該当			
奨学金を必要とする理由		大学進学による家庭の経済的負担が大きく、修学が困難なため、奨学金の貸付を希望する。				
理由を必ず記入すること						
他制度との併給状況		次の制度と併願している場合は、必ずチェックしてください。 ☐ 日本学生支援機構奨学金 ☐ 広島県高等学校等奨学金 ☐ 母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金				
連 帯 保証人	住 所	安芸高田市吉田町吉田 761 番地			生 年 月 日	続 き 柄
	氏 名	安芸高田 吉田			〇年〇月〇日生	父
	住 所	広島県〇〇市〇〇町〇〇番地			生 年 月 日	続 き 柄
	氏 名	高田 甲太			〇年〇月〇日生	叔父

注） 1 別添の申請事実を証する書類を添付すること。

- 2 債務を保証できる者
- 3 ・親権者 1 名
・県内に 1 年以上居住があり、親権者と同一世帯でない者 1 名

4 とする。

必要添付書類

- ・世帯全員の所得額を証明する書類
- ・世帯全員の記載のある住民票
- ・在学証明書
- ・個人情報閲覧に関する同意書